

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	疼痛医学講座(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 3: 346-350
Issue Date	2023-03-22
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/2069
Rights	©2023 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	

This document is downloaded at: 2024-05-03T16:26:10Z

疼痛医学講座

論 文

〔原 著〕

Watanabe K, Otani K, Tominaga R, Kokubun Y, Sekiguchi M, Fukuma S, Kamitani T, Nikaido T, Kato K, Kobayashi H, Yabuki S, Kikuchi SI, Konno SI. Sagittal imbalance and symptoms of depression in adults: Locomotive Syndrome and Health Outcome in the Aizu Cohort Study (LOHAS). *European Spine Journal*. 202109; 30(9):2450-2456.

Kato K, Yabuki S, Otani K, Nikaido T, Otoshi KI, Watanabe K, Kikuchi SI, Konno SI. Ossification of the ligamentum flavum in the thoracic spine mimicking sciatica in a young baseball pitcher: a case report. *Fukushima Journal of Medical Science*. 202104; 67(1):33-37.

Kato K, Otoshi K, Yabuki S, Otani K, Nikaido T, Watanabe K, Kobayashi H, Handa J, Konno S. Abdominal oblique muscle injury at its junction with the thoracolumbar fascia in a high school baseball player presenting with unilateral low back pain. *Fukushima Journal of Medical Science*. 202104; 67(1):49-52.

Kobayashi K, Watanabe K, Kato K, Hakozaki M, Handa J, Kobayashi H, Nikaido T, Otani K, Yabuki S, Konno S. Acute cauda equina syndrome due to lumbar spinal stenosis caused by prolonged supine position during cardiac catheterization: a case report. *International Journal of Case Reports*. 2021; 5:209.

Kato K, Sumitani M, Sekiguchi M, Nikaido T, Yabuki S, Konno SI. Development of a severity discrimination scale based on physical quality of life for patients with chronic pain. *Journal of Orthopaedic Science*. 202111; 26(6):1124-1129.

Watanabe K, Otani K, Nikaido T, Kato K, Kobayashi H, Handa J, Yabuki S, Kikuchi SI, Konno SI. Usefulness of the Brief Scale for psychiatric problems in orthopaedic patients (BS-POP) for predicting poor outcome in patients undergoing lumbar decompression surgery. *Pain Research and Management*. 202112; 2021:2589865.

本幸枝, 高橋直人, 谷元真実, 恩田啓, 笠原諭, 矢吹省司. 慢性疼痛治療における看護師の動機づけ面接アプローチ: 面談プロセスを意識したチームでの取り組み. *日本運動器疼痛学会誌*. 202106; 13(2):86-93.

高橋勝, 大井直往, 大内一夫, 佐藤真理, 猪狩貴弘, 矢吹省司. 鏡視肩板修復術後患者に対する Mirror therapy の効果. *福島医学雑誌*. 202104; 71(1):11-18.

二瓶健司, 高橋直人, 笠原諭, 荒瀬洋子, 森山由紀, 佐藤恵美, 桐生亜紀, 岩崎稔, 春山祐樹, 矢吹省司. 星総合病院慢性疼痛センターにおける就学的痛み治療—多職種連携における認知行動療法の意義—. *慢性疼痛*. 202112; 40(1):22-28.

〔総説等〕

矢吹省司. 難治性慢性疼痛患者のリハビリテーション診療. *Japanese Journal of Rehabilitation Medicine*. 202102; 58(2):186-191.

矢吹省司. 慢性疼痛の治療戦略. *Japanese Journal of Rehabilitation Medicine*. 202111; 58(11):1250-1255.

吉田勝浩, 矢吹省司. 膝関節疾患に対する運動療法—最新の知見—. *整形・災害外科*. 202104; 64(4):413-417.

高橋直人. 【運動器疼痛】運動器疼痛の健康障害—運動器疼痛が就労に与える影響—. *ペインクリニック*. 202105; 42(別冊春):S277-S287.

矢吹省司. 新ガイドラインの意義. *ペインクリニック*. 202108; 42(8):937-939.

著書・訳書

笠原諭. 心理的アプローチ. In: 慢性疼痛診療ガイドライン作成ワーキンググループ 編. 慢性疼痛診療ガイドライン. 東京: 真興交易医書出版部; 202106. p.115-125.

笠原諭, 丹羽真一. 5. ケースブック 2 精神疾患と併発する慢性痛: Case11 発達障害と慢性痛 10 年間ドクターショッピングを繰り返し、うつ病・パニック症・線維筋痛症と診断された全身痛の 1 例. In: 明智龍男, 杉浦健之. ころとからだにチームでのぞむ 慢性疼痛ケースブック. 東京: 医学書院; 202107. p.153-159.

高橋直人. 慢性痛の入院型ペインマネジメントプログラム. In: 明智龍男, 杉浦健之. ころとからだにチームでのぞむ慢性疼痛ケースブック. 東京: 医学書院; 202107. p.90-94.

高橋直人. Case32 入院型ペインマネジメントプログラムによるアプローチ・1. In: 明智龍男, 杉浦健之. ころとからだにチームでのぞむ慢性疼痛ケースブック. 東京: 医学書院; 202107. p. 275-283.

研究発表等

〔研究発表〕

Takahashi N, Takatsuki K, Kasahara S, Yabuki S. Multidisciplinary inpatient pain management program for patients with chronic musculoskeletal pain in Japan: a cohort study. IASP 2021 Virtual World Congress on pain; 20210609-18; Web.

波入雄大, 大谷晃司, 半田隼一, 小林洋, 加藤欽志, 渡邊和之, 二階堂琢也, 矢吹省司, 紺野慎一. 頸髄症を呈したアルカプトン尿症性脊椎症に対して椎弓形成術を施行した一例. 第 31 回東北脊椎外科研究会; 20210123; Web.

高橋直人, 高槻梢, 笠原諭, 矢吹省司. 慢性疼痛センターにおける集学的痛み治療の効果: 入院を含む群と外来群との比較. 第 29 回日本腰痛学会; 20211022-23; Web.

二階堂琢也, 矢吹省司, 大谷晃司, 渡邊和之, 加藤鉄志, 小林洋, 小林良浩, 紺野慎一. 難治性慢性腰痛に対するリエゾンアプローチ: 多面的評価からみた慢性一次性筋骨格痛と慢性術後痛の比較. 第 29 回日本腰痛学会; 20211022-23; Web.

松平浩, 井上真輔, 笠原諭, 加藤実, 高橋直人, 高橋紀代, 鉄永倫子, 唐司寿一, 二瓶健司, 福井聖, 岡敬之. 休職中の難治性慢性腰痛に対する集学的アプローチ: 全国で運用可能なフラッグシステムの構築を目指して. 第 29 回日本腰痛学会; 20211022-23; Web.

佐藤恵美, 荒瀬洋子, 笠原諭, 高橋直人, 矢吹省司. 家族からの批判により自己主張を回避し慢性疼痛を訴える高校生への心理療法の経験: 1 例報告. 第 14 回日本運動器疼痛学会; 20211120-1205; Web.

高橋直人, 高槻梢, 笠原諭, 矢吹省司. 身体活動が異なる慢性疼痛患者の治療効果の相違. 第 14 回日本運動器疼痛学会; 20211120-1205; Web.

谷本真実, 本幸枝, 笠原諭, 荒瀬洋子, 矢吹省司. 慢性疼痛センターでの集学的教育入院型プログラムにおける Multidimensional Pain Inventory による分類別の治療効果について. 第 14 回日本運動器疼痛学会; 20211120-1205; Web.

二瓶健司, 高橋直人, 矢吹省司. 疼痛による機能性側弯に対し 3D バックスキャナーでフォローした症例. 第 14 回日本運動器疼痛学会; 20211120-1205; Web.

福地朋子, 高橋直人, 恩田啓, 笠原諭, 矢吹省司. 内服のタイミングの変更により日中の活動量が増加し再就職に繋がった一例. 第 14 回日本運動器疼痛学会; 20211120-1205; Web.

谷津田尊寛, 高橋直人, 二瓶健司, 春山祐樹, 松本大典, 本幸枝, 矢吹省司. 慢性疼痛センターで就労支援を行った慢性広範囲一次性疼痛の 1 例. 第 14 回日本運動器疼痛学会; 20211120-1205; Web.

高橋直人, 高槻梢, 笠原諭, 矢吹省司. ICD-11 分類別でみた運動器慢性痛に対する集学的入院プログラムの治療効果. 第 43 回日本疼痛学会; 20211210-11; Web.

[シンポジウム]

福地朋子, 高橋直人, 恩田啓, 笠原諭, 矢吹省司. 「集学的治療と運動療法」慢性痛に対する集学的診療 薬剤師の役割. 第 50 回日本慢性疼痛学会; 20210319-20; Web.

本幸枝, 高橋直人, 谷本真実, 恩田啓, 笠原諭, 矢吹省司. 「集学的治療と運動療法」慢性痛に対する集学的診療 看護師の役割. 第 50 回日本慢性疼痛学会; 20210319-20; Web.

二瓶健司, 高橋直人, 高槻梢, 本幸枝, 谷本真実, 福地朋子, 荒瀬洋子, 佐藤恵美, 森山由紀, 金澤美香, 谷津田尊寛, 松本大典, 春山祐樹, 岩崎稔, 船尾亜里香, 富永桂子, 恩田啓, 笠原諭, 松平浩, 矢吹省司. 集学的治療現状と課題/システム作りと運営・経営 星総合病院慢性疼痛センターでの集学的痛み診療の現状と課

題. 第 14 回日本運動器疼痛学会; 20211120-1205; Web.

〔特別講演〕

笠原諭. 特別講演: 慢性疼痛に対する俯瞰的評価と治療戦略ーパーソナリティ障害・発達障害の評価と対応も含めてー. 第 21 回佐賀いたみを考える会; 20210407; Web.

笠原諭. 慢性疼痛における ADHDーその評価と治療対応についてー. 第 1 回痛みセンター多職種連携研修会; 20210818; Web.

〔その他〕

笠原諭. 慢性疼痛と ADHD. 令和 2 年度厚生労働省慢性疼痛診療オンライン研修会「第 1 回エキスパートに学ぶ慢性疼痛診療 Up-to-date」. 20210201-0228; Web.

笠原諭. 慢性疼痛に対する動機づけ面接. 令和 2 年度厚労省慢性疼痛システム普及・人材養成モデル事業「動機づけ面接講演会」; 20210214; Web.

高橋直人. 痛みの基本的概念と治療. 令和 3 年度 R&M 支援センター主催 疼痛セミナー; 20210621; Web.

笠原諭. 慢性疼痛に対する動機づけ面接ー理論と実践ー. 第 16 回慢性痛の心理アセスメント研究会; 20210926; Web.

高橋直人. 症例検討 グループディスカッション. 令和 3 年度厚生労働省慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業 宮城研修会; 20211103; Web.

高橋直人. 集学的アプローチによる痛み治療. 令和 3 年度厚生労働省慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業 東北地区講演会; 20211114; Web.

高橋直人. 症例検討 グループディスカッション. 令和 3 年度厚生労働省慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業 秋田地区講演会・研修会; 20211128; Web.

高橋直人. 症例検討 グループディスカッション. 令和 3 年度厚生労働省慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業 福島・山形合同研修会; 20211226; Web.

その他の業績・作品等

過年業績

高橋直人, 矢吹省司. 多職種連携集学的痛み治療ー長引く痛みをよくするためにー. 日本いたみ財団 web アーカイブコンテンツ. 202012-.

春山祐樹, 高橋直人, 二瓶健司, 矢吹省司. 痛みを長引かせないカラダの動かし方についてー理学療法士の立場

スポーツ医学講座

論 文

〔原 著〕

Otoshi K, Kikuchi S, Kato K, Sato R, Igari T, Kaga T, Konno S. Arthroscopic Elbow Debridement Using Anterocentral Transbrachialis Portal. *Arthroscopy Techniques*. 202105; 10(6):e1425-e1430.

Kato K, Yabuki S, Otani K, Nikaïdo T, Otoshi KI, Watanabe K, Kikuchi SI, Konno SI. Ossification of the ligamentum flavum in the thoracic spine mimicking sciatica in a young baseball pitcher: a case report. *Fukushima Journal of Medical Science*. 202104; 67(1):33-37.

Kato K, Otoshi K, Yabuki S, Otani K, Nikaïdo T, Watanabe K, Kobayashi H, Handa J, Konno S. Abdominal oblique muscle injury at its junction with the thoracolumbar fascia in a high school baseball player presenting with unilateral low back pain. *Fukushima Journal of Medical Science*. 202104; 67(1):49-52.

Kato K, Otoshi K, Hakozaïki M, Konno SI. Progressive enlargement of thoracic ossification of the ligamentum flavum in professional baseball pitchers: a report of two cases. *Journal of International Medical Research*. 202111; 49(11):3000605211059465.

Kato K, Otoshi K, Tominaga R, Kaga T, Igari T, Sato R, Kurita N, Konno SI. Association Between Musculoskeletal Pain and Psychological Stress Responses in High School Baseball Players: A Cross-sectional Study. *Orthopaedic Journal of Sports Medicine*. 202111; 9(11):23259671211054422.

加藤欽志, 大歳憲一, 紺野慎一. 【腰椎分離症一病態・診断・治療】野球選手における腰椎分離症. *脊椎脊髄ジャーナル*. 202101; 34(1):41-49.